

平成 17 年 10 月 31 日

各位

会社名 株式会社 平 和
代表者名 代表取締役社長 中島 潤
(コード番号 6412 東証一部)
問合せ先 総合管理部長 坂本 浩之
(TEL. 03-5770-8211)

当社子会社(コムシード株式会社)の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、当社子会社であるコムシード株式会社が平成 17 年 5 月 23 日の決算発表時に公表した平成 18 年 3 月期(平成 17 年 4 月 1 日~平成 18 年 3 月 31 日)の中間期及び通期の業績予想を別添資料のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

以上

各 位

会 社 名 コムシード株式会社
 代表者名 代表取締役社長 福島 雄二
 コート番号 3739・名証セントレックス
 問合せ先 経営企画室 乾 芳夫
 T E L 03 - 5217 - 5814

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 5 月 23 日の決算発表時に公表いたしました平成 18 年 3 月期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）の中間期及び通期の業績予想を下記の通り修正することと致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 平成 18 年 3 月期 中間業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日）（単位：百万円、％）

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	470	41	24
今 回 修 正 予 想 (B)	373	10	3
増 減 額 (B - A)	97	31	21
増 減 率 (%)	20.6	75.6	87.5
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 3 月期中間)	427	112	65

2. 平成 18 年 3 月期 通期業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）（単位：百万円、％）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	1,100	226	130
今 回 修 正 予 想 (B)	950	15	8
増 減 額 (B - A)	150	211	122
増 減 率 (%)	13.6	93.4	93.8
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 3 月期)	849	225	126

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 266 円 66 銭

3. 平成 18 年 3 月期 連結中間業績予想数値 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日) (単位：百万円、％)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想	-	-	-
今 回 修 正 予 想	373	4	0

4. 平成18年3月期 連結通期業績予想数値（平成17年4月1日～平成18年3月31日）（単位：百万円、％）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想	-	-	-
今回修正予想	890	46	34

5. 修正の理由

(1) 中間期業績予想修正の理由

当中間期におきましては、モバイル・コンテンツサイトにおいて、同一カテゴリ内での競合他サイト参入の影響が大きく、激しい競争状態となり、会員数が減少しました。一方で当社は、北電子の「キタックジャグラーワールド」、オリンピアの「パーラーオリンピア」等のメーカー系公式サイトを新規に順次立ち上げ、多サイト化による会員獲得を図ってまいりました。新規サイトの会員数はサイト配信開始後、順調に増加しておりますが、配信開始時期の遅れにより上期業績への寄与は限定的なものとなり、下期業績への寄与となります。

このため、売上高、経常利益及び中間純利益は予想数値を下回る見込みとなりました。

以上から、当中間期につきましては、上記の通り業績予想の修正を致します。

(2) 通期業績予想修正の理由

通期の業績予想につきましては、当社主力事業であるモバイルコンテンツ事業におけるサイト競合激化の傾向は続くものと予想され、既存サイトの会員数の伸びには厳しいものが見込まれます。このため今期は、新規サイトの追加立ち上げを行ない多サイト化による展開を更に推進することにより、通期の会員数は増加する見込みであります。

しかし、新規サイト、新規プロジェクト等への先行投資のため経費増となっており、通期の売上高、経常利益及び当期純利益は、ともに当初の予想を下回る見込みとなりました。

以上から、上記の通り通期の業績予想の修正を致します。

なお、当社は今期下半期以降、既存のキャリア以外へも新規の配信提供を行ない、多サイト化を積極的に展開してまいります。また、パチンコ・パチスロ分野以外の携帯サイト運営にも新規に進出していくこととしております。

更に、家庭用ゲーム機向けパッケージソフトの販売も行なってまいります。

ソリューション事業におきましては、パチンコ・パチスロメーカーとの協業による販促商材の販売を下半期より開始していく予定であります。また、ネット通販事業も計画中であります。

当社は、先行投資として今期に播いた様々な事業の種を、来期には大きく結実させていきたいと考えております。

(3) 連結の業績予想について

当社は平成17年4月に(株)ホーゲットの株式を取得して、持分法の適用会社とし、また、平成17年7月に(株)エバーワークスを設立して、連結対象の子会社といたしました。このため、今期から連結財務諸表を提出すべき会社となりました。

(株)ホーゲットはコンピュータソフトウェアの開発・制作を堅実に行なっている会社です。

(株)エバーワークスはアミューズメントに特化した求人情報サイト運営会社ですが、今年度は未だ開業準備作業中であるところから、連結上は損失計上となる見込みです。事業の本格的稼働は来年度からとなります。

これにより、平成18年3月期の連結業績予想を上記の通りとさせていただきます。

以上

(注) この資料に記載しております売上高および利益の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。

従いまして、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により、実際の売上高及び利益は当該予想とは異なる結果となることがあります。